原料費調整制度に基づく令和7年10月検針分のガス料金について

当組合は、原料費調整制度に基づき令和7年10月検針分の従量単位料金を令和7年9月検針分に 比べ、1㎡あたり0.89円(税込)調整させていただきます。この調整により、標準的なご家庭 (1か月51㎡使用)で令和7年9月検針分に比べ、46円(税込)の値上げとなります。

なお、今回の調整は令和7年5月から令和7年7月の3か月平均原料価格に基づくものです。 また、下記のガス料金は電気・ガス料金負担軽減支援事業による政府支援を踏まえた値引きが 反映されています。基本料金は変わりません。

◆令和7年10月検針分に適用される料金表

◇料金表 (ガス小売供給約款:43.3MJ)

(税込)

料金表	1カ月ご使用量	基本料金 (1か月あたり)	従量単位料金(1㎡あたり)	
			令和7年	令和7年
			10月検針分※注1	9月検針分※2
Α	0∼25㎡	1,078.00円	157.77円	156.88円
В	26∼250㎡	1,232.00円	151.61円	150.72円
С	250㎡超え	1,815.00円	149.28円	148.39円

◇料金表 (選択約款: 43.3MJ) (稅込)

契約種別	適用期間	基本料金 (1か月あたり)	従量単位料金(1㎡あたり)	
			令和7年 10月検針分※注1	令和7年 9月検針分※2
業務用 需給契約	通年	6,600.00円	117.36円	116.47円
小型空調 パッケージ 契約(1種)	冬期 (12月~3月)	- 3,300.00円	* * *	* * *
	その他期 (4月~11月)		119.45円	118.56円
小型空調 パッケージ 契約(2種)	冬期 (12月~3月)	- 1,870.00円	* * *	* * *
	その他期 (4月~11月)		126.07円	125.18円
家庭用 温水暖房 契約	冬期 (12月~4月)	1,815.00円	* * *	* * *
	その他期 (5月〜11月)	ガス小売供給約款による		

*** は適用外

◆標準家庭における影響額

(税込)

1か月ご使用量	令和7年 10月分適用料金※注1	令和7年 9月分適用料金※2	影響額
51m²	8,964円	8,918円	46 円

[※]ガス料金(早収料金) = 基本料金 + (従量料金 × ご使用量) 1円未満端数切捨て

◆原料価格の変動

◇平均原料価格

	令和7年10月検針分	令和7年9月検針分	基準平均原料価格
	(令和7年5月~令和7年7月)	(令和7年4月~令和7年6月)	(令和6年8~10月)
平均原料価格(LNG) (貿易統計値)	85,670円/t	86,950円/t	92,100円/t

◇原料価格変動額の算定

原料価格変動額 = 平均原料価格 - 基準平均原料価格

= 85,670 円/t - 92,100円/t

= ▲ 6400 円/t (100円未満切捨て)

◇原料費調整額の算定

原料費調整額 = 原料価格変動額 × 0.077円/m³(※) / 100円 × (1+消費税)

= ▲ 6400 円/m × 0.077円/m / 100円 × 1.10

= ▲ 5.43 円/t (プラス調整の場合、小数点第3位切捨て

マイナス調整の場合、小数点第3位切上げ)

※0.077円/m = 原料価格1tあたり100円変動した場合のガス料金1mあたりの価格変動額

※注1:政府支援を踏まえた値引き= ▲5.43円/㎡ - 8円/㎡

= ▲13.43円/㎡

(税込)

	令和7年 10月検針分※注1	令和7年 9月検針分※2	差額
原料費調整額	▲ 13.43 円/㎡	▲ 14.32 円/㎡	0.89 円/㎡

- ※原料費調整制度とは、経済情勢の変化を迅速に反映した料金とするため、原料費の変動に応じ毎月料金を 見直す制度です。
- ※注1:1㎡あたり8円の政府支援を踏まえて値引きされています。
- ※注2:1㎡あたり10円の政府支援を踏まえて値引きされています。

詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援特設サイト(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/)」をご覧ください。

以上

【お問い合わせ先】

栄ガス消費生活協同組合 業務課

TEL: 0256-45-2049

[※]標準家庭1か月のご使用量51㎡は過去5年間(平成28年度~令和2年度)のご家庭1件あたりの平均使用量です。